下関市地域医療確保計画（仮称）骨子案

資料７－３

１　基本事項

趣旨、位置づけ

・本市の現状と課題に即した医療提供体制を構築するため

・市基本計画「第2次下関市総合計画」を踏まえ、山口県保健医療計画と整合性を図り策定

２　下関の現況

（1）人口構造　（2）人口動態　（3）疾病構成　（4）下関医療圏
（5）医療提供体制　（6）救急体制　（7）受療状況　（8）将来推計

・現在の医療提供体制は恵まれているが、若手医師が少ない
・人口減少が進んでいる
・高齢化が進んでいる

３　下関医療圏の課題

〇若手医師の招聘と育成
〇高齢化率の上昇に伴う患者像の変化への対応
〇人口密度が低くなることへの対応が必要（過疎地での医療提供）
〇生産年齢人口の減少への対応（従事者の確保）

４　基本理念

計画の基本理念
方向性、方針

「人と人が支え合う
誰もが健やかで笑
顔があふれるまち」

５　目指す医療提供体制を実現するために

１　・・・・・・

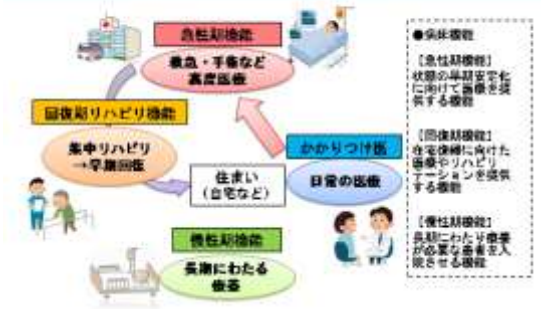
２　・・・・・・

３　・・・・・・

６　山口県保健医療計画における取組み

5疾病5事業に関する現状と取組（全県的なもの）
・災害医療
・感染症対策
・在宅医療　など

７　人生の最終段階における医療

医療・ケアの現状
ACP（アドバンス・ケア・プランニング）
厚労省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」
普及・啓発

医療提供の姿